

さとうきびの害虫  
ケブカアカチャコガネに

# ケブカコン<sup>®</sup>

ダイシルア剤

国内初の  
コガネムシ用  
交信かく乱剤!!

＼ 取り付け簡単!! /



## 交信かく乱用性フェロモン剤

# ケブカコン<sup>®</sup>

有効成分：(RS)-2-ブタノール……………97.1%  
安定剤等……………2.9%

### 安全性

人畜毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指している通称)  
魚毒性：この登録に係る使用方法では該当がない

## さとうきびの害虫ケブカアカチャコガネに

### 特長

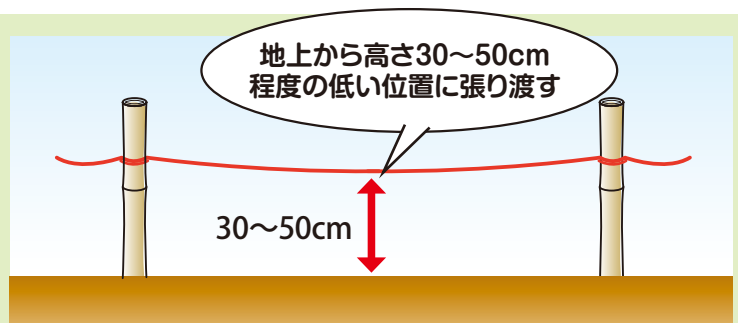
- 人畜および魚介類に対する安全性が高く、環境に悪影響を与えません。
- 作物に対する薬害および残留性がありません。
- 効果の持続期間は、ケブカアカチャコガネの成虫発生期間より長く、防除適期を外しません。

### ◎ケブカコンの登録内容

作物名	適用場所	使用目的	適用病害虫名	使用量	使用時期	使用方法
さとうきび	さとうきび栽培地域	交尾阻害	ケブカアカチャコガネ	625m/10a (100g/ 100m製剤)	成虫発生 初期から終期	支柱等を用い地上から50cm 以下の位置にロープ状の 製剤を張り渡し設置する
				62.5~ 125m/10a (125g/25m製剤)		支柱等を用い地上から50cm 以下の位置にロープ状の製剤 を畝と直交に張り渡し設置する

### ◎設置方法

支柱等を用いて高さ30~50cm程度の低い位置にロープ状の製剤を張り渡し設置してください。



### 使用上の注意事項

- 本剤は、ケブカアカチャコガネ成虫の交尾を連続的に阻害し、交尾率を低下させることによる次世代の密度低下を目的としていますので、対象害虫の成虫発生初期から収穫期まで連続的に比較的広範囲な地帯で使用することが望ましいです。
- 対象害虫が高密度に存在する場合には状況に応じて天敵に影響の少ない殺虫剤を併用することが望ましいです。
- 対象害虫は地中に生息し交尾時に地表に出てくるため、本剤は支柱等を用いて高さ30~50cm程度の低い位置にロープ状の製剤を張り渡し設置してください。
- 標準的な使用量は10アール当り625m(100g/100m製剤)及び62.5~125m(125g/25m製剤)ですが、立地条件や風向、傾斜等により効果が振れる場合がありますので、諸条件から判断して、必要な場合は使用量の範囲内で、特に周辺部に多めに設置することが望ましいです。
- 急傾斜地、風の強い地帯等本剤の濃度を維持するのが困難な地域では

使用しないでください。

- 設置の際、面積に応じてエチレン酢酸ビニル樹脂チューブを切断する場合は、必ず20cm又は1m間隔でヒートシールされている部分を切断してください。
- 外装のアルミ箔袋を開封したまま放置すると有効成分が揮散しますので、必ず使用直前に開封し、使い切ってください。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法等誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましいです。

### 安全使用上の注意事項

- 危険物第四類第二石油類に属するので火気には十分注意してください。

### 貯蔵上の注意事項

- 火気をさけ、直射日光が当たらない冷暗所(5℃以下)に密封して保管してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。●ラベルの記載以外には使用しないでください。●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。●空袋は圃場等に放置せず適切に処理してください。

本資料は2021年9月現在の知見に基づいて作成されています。

製造・発売元

**ShinEtsu** 信越化学工業株式会社

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-4-1  
TEL.03-6812-2442